

表-1 CPDの課題とその区分

課題区分	課題項目	内容	
A 一般 共通 課題	1. 倫理	倫理規程、職業倫理、技術倫理、技術者倫理 (技術の人類社会に与える長期的・短期的影響の評価を含む技術士に課せられた公益性確保の責務等)	
	2. 環境	地球環境、環境アセスメント、地域環境、自然破壊等の環境課題の解決方法等	
	3. 安全	安全基準、防災基準、危機管理、化学物質の毒性、製造物責任法(PL法)等	
	4. 技術動向	新技術、情報技術、品質保証、規格・仕様・ <u>基準(ISO、IEC)等</u>	
	5. 社会・産業経済動向	国内・海外動向(国際貿易動向、GATT/WTO、ODAなど)、商務協定並びに技術に対するニーズ動向、 <u>内外の産業経済動向、労働市場動向等</u>	
	8. マネジメント手法	工程管理、コスト管理、資源管理、維持管理、品質管理、プロジェクト管理、MOT、リスク管理、知財管理、セキュリティ管理等	
	9. 契約	役務契約、国際的な契約形態等	
	10. 国際交流	英語によるプレゼンテーション・コミュニケーション、海外(学会・専門誌)への論文・技術文書の発表・掲載、国際社会の理解、各国の文化及び歴史等	
	11. その他	教養(科学技術史など)、一般社会との関わり等、及び上記1～5、8～10に含まれないもの	
	B 技術 課題	1. 専門分野の最新技術	専門とする技術、その周辺技術等の最新の技術動向
		2. 科学技術動向	専門分野、科学技術政策、海外の科学技術動向等
3. 関係法令		業務に関連ある法令(特に改定時点)	
4. 事故事例		同様な事故を再び繰り返さないための事例研究(ケーススタディ)及び事故解析等	
5. その他		上記1～4に含まれない技術関連事項等	

※A一般共通課題6及び7の欠番について

「6. 産業経済動向」は「5. 社会・産業経済状況」に、「7. 企画・基準の動向」は「4. 技術動向」に統合されたため欠番となっております。